

BGM放送モード選択ユニット

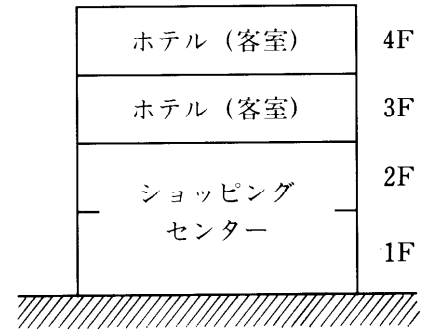
WU-R35

■概要

本機は、ラック形音響装置WL-7100、7600で使用するBGM放送モード選択ユニットです。
本機を使用することにより、BGM放送中にスピーカ回線ごとの呼び出し放送を行うことができます。

■機能

- 右図のような建物では、1～2階には案内・呼び出しなどの業務放送を、3～4階にはBGMを同時に流すことができます。
(各階をいくつかの系統に分ければ、それぞれの放送系統ごとに同様の放送ができます。)
- 1～2階に業務放送を流さないときには、BGMを流すことができ、他の階のBGMを止めずに3階のみに業務放送(呼び出しなど)を行うことができます。



■定格

電 源：DC24V
消 費 電 流：最大 260mA
スピーカ入力回線数：10回線
電力増幅ユニット入力系統：2系統
1系統当りの最大W数：480W
スピーカ出力回線数：10回線
1回線あたりの最大W数：200W
合 計 最 大 W 数：960W(1920W:注1)

寸 法：480(幅)×44(高さ)×250(奥行)mmIU
質量(重量)：約2.8kg
仕 上 げ：パネル：AVアイボリー塗装鋼板
マンセル7.9Y6.8/0.8近似色

(注1)：合計最大W数を1920Wにするためには、PA入力増設用ケーブルW3-4L/04PR(工事部品)の追加が必要です。

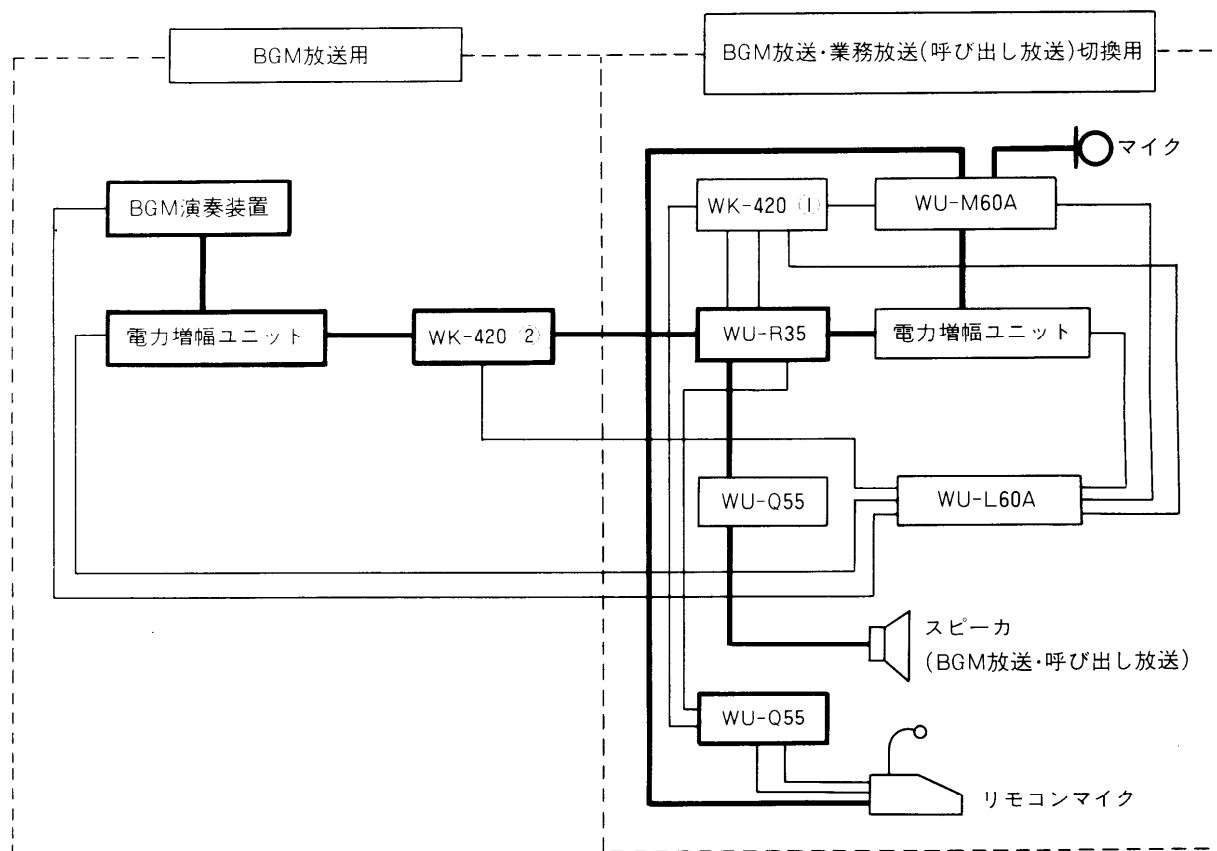
■付属品

14芯(14P-14P)接続ケーブル…………… 2	スピーカ回線名称表示ラベル…………… 1
14芯(14P-16P)接続ケーブル…………… 1	ラック取付用リブ付ねじ(M5×12)…………… 2
ダイオード…………… 2	工事説明書…………… 1
ケーブル表示ラベル…………… 2	保証書…………… 1

■BGM放送モード時に必要となるユニット

- スピーカ選択ユニットWK-420が1台必要となります。
(WL-7100/7600で組み込まれているWK-420の他にもう1台必要です。)
- BGM放送モード選択ユニットWU-R35、増設用スピーカ選択ユニットWK-430の台数は、BGM放送を流すスピーカ回線数により決定します。
- BGM放送を行うスピーカ回線をまとめることはできません。
(例：SP1、SP2、SP11でBGM放送を流す場合は、WU-R35は2台必要になります。)
- 1つのシステムでリモコンリレーユニットWU-R31とBGM放送モード選択ユニットWU-R35の合計が9台以上またはスピーカ選択ユニットWK-420、430(増設用)の合計台数が11台以上のときは、電源制御ユニットWU-L60Aを1台追加してください。
- BGM演奏装置、BGM放送専用の電力増幅ユニット、端子盤ユニットWU-Q55が別に必要です。

■システム構成

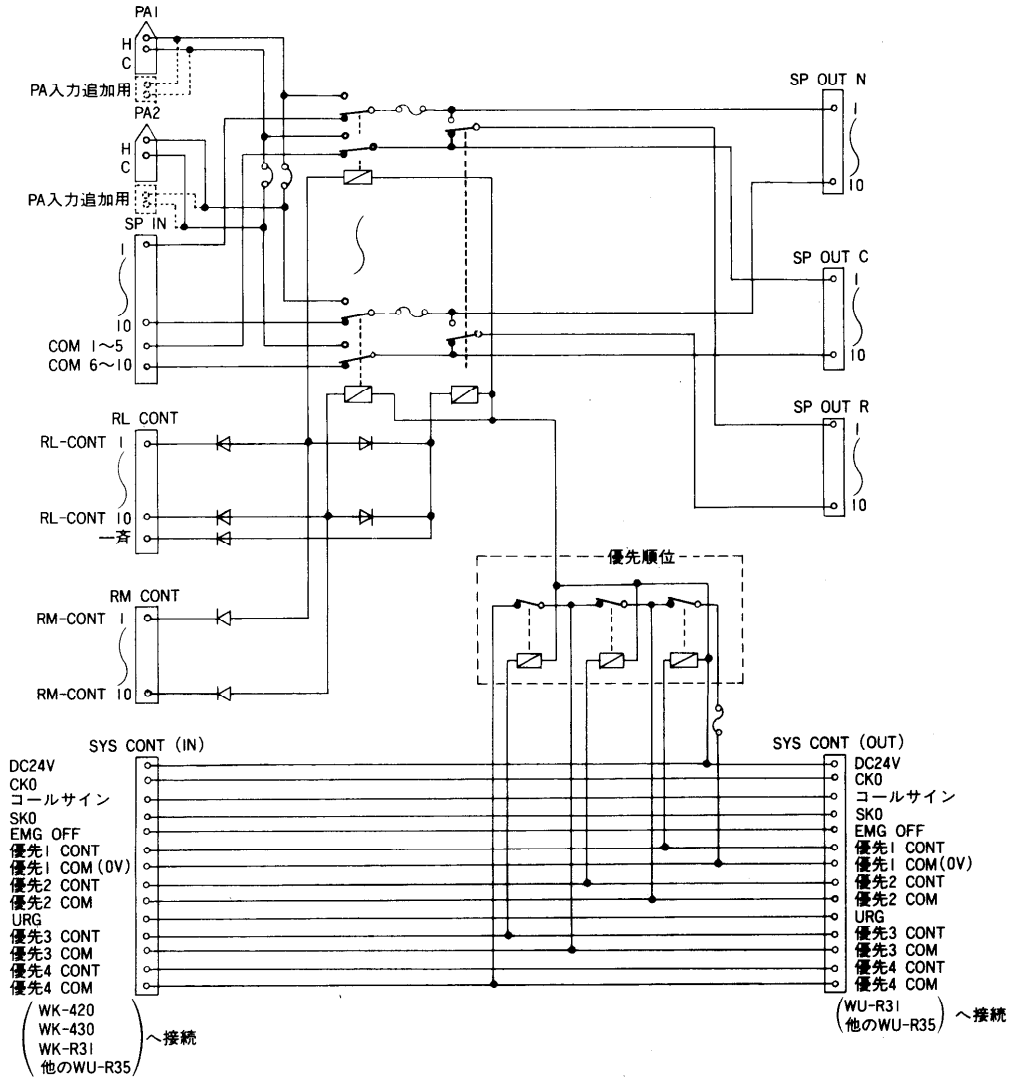


がBGM放送モードを行うために必要なユニットです。

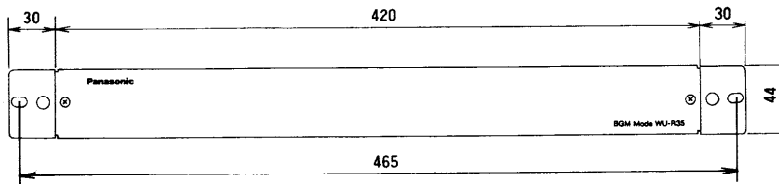
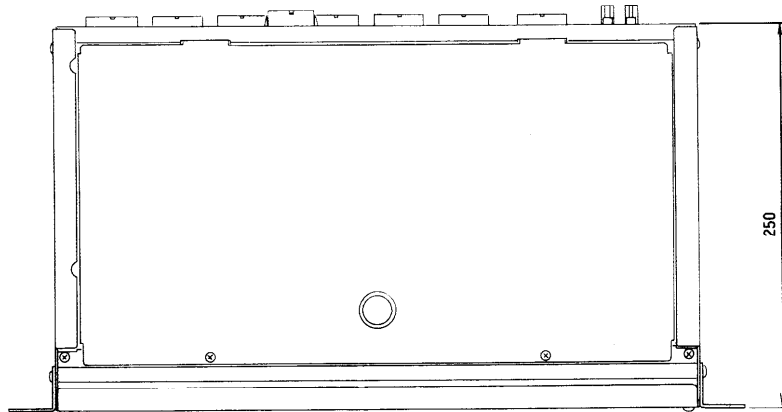
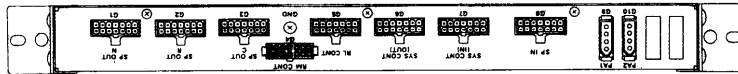
—— 制御信号・電源
 ——— 音声信号

- BGM放送は緊急一斉放送(ボリュームコントローラがOFFでも放送できる一斉放送)はできません。
- BGM放送を行うスピーカー回線が1回線当たり50Wを超える場合にはBGM放送用のリモコンリレーユニットWU-R31が必要になります。
- 呼び出し放送などを行うリモコンマイクはBGM放送モード選択ユニットWU-R35に接続します。
- 業務放送(呼び出し)用の電力増幅ユニットのPA OUTはWU-R35のPA1、2に接続します。

■ブロックダイヤグラム



■外觀寸法図



単位	mm
縮尺	1/5